

あきた

A-TURN INFORMATION MAGAZINE



日

2015



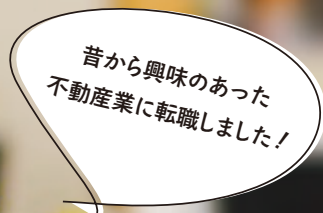
vol.71

和

Aターンインタビュー

株式会社財産コンサルティング 不動産営業部 営業
工藤貴博さん

「Aターンは勇気がいることですが
秋田に戻って良かったと
心から思っています。」



Aターン者採用事業所のご紹介
株式会社財産コンサルティング

A-TURN NAVI
あきた市移住体験ツアー

秋田がんばるプロジェクト
一杯の味噌汁プロジェクト

ディスカバー・アキタ
中山人形

アイ・バブ・アキタ

秋田市のAターン
創業支援補助金

AKITARI BIYORU



A-turn interview

陸上自衛隊に所属し、福島駐屯地で寮生活を送っていた工藤さん。
現在は地元秋田で不動産の営業職として奮闘しています。
そんな彼にAターンの経緯を伺いました。

8年間秋田を離れていたのだから、
やっと地元に戻ってきたという
気持ちでいっぱいです。

What's A-turn?

Aターンとは？

「親の近くで暮らしたい」、「生まれ育った
地元に戻りたい」というAターン希望の方も、
「旅行して秋田が好きになった」、「秋
田出身の妻に勧められて」というAターン
希望の方も、みんな秋田に来てほしいとの
願いを込め、オールターン (All Turn) の「A」と、秋田 (Akita) の「A」を
かけAターンと総称しています。

陸上自衛隊から、不動産の営業へ。 仕事もプライベートも すべてが一変しました。

いずれは秋田に戻りたいという
強い思いがありました

今年20周年を迎え、秋田市保戸野に移転
リニューアルした株式会社財産コンサルティング。主に秋田市内の不動産売買、賃
貸仲介など不動産業務全般を取り扱っています。こちらの不動産営業部に所属する工藤
さんは秋田市で生まれ、福島県の東日本国
際大学へ進学。卒業後は陸上自衛隊へ入隊
し、福島駐屯地で寮生活を送っていました。

——陸上自衛隊での活動内容と、秋田に戻
ろうと思った理由を教えてください。

「自衛隊では日々体力錬成や演習に励み、
暇があれば駐屯地の周りを走っていました。
2011年の東日本大震災では2週間ほど除
染作業を行い、伊豆大島の土砂災害の際は
現地へ赴きました。自衛隊には4年間在籍
しましたが、元々実家のある秋田に戻りたい
という強い思いがあり、転職するなら若
いうちがいいだろうとAターンを決意しま
した。」

——Aターン登録から採用までの経緯を教
えてください。

「昨年春にAターン登録をして、同年夏に
秋田で開催されたAターン就職相談会に参
加しました。その際、担当の方が親身にな
ってアドバイスしてくれたことが大変心強
かったです。希望業種は以前から興味があ
った不動産業に絞り、当時募集をかけていた
財産コンサルティングに応募。面接では社
長と専務がとても温かく話を聞いてくださ
り、「転職と同時に結婚したい」という私を
応援してくれました。」

以前は体力勝負でしたが
今は学ぶことが多く日々勉強です

——自衛隊から一般企業への転職ですが、
実際に仕事をしてみていかがですか？

「自衛隊ではほぼ毎日体を動かしていま
したが、不動産の営業は頭を使うことが多
い仕事。今は上司に同行しながら、営業の
スタイルなどを勉強中です。まだ知識が乏
しく上司の話についていけないことも多
々あるので、早く独り立ちできるようにな
りたいです。今後の目標は、不動産業に
必要な宅地建物取引士の資格を取得す
ること。精一杯努力をして、会社に貢献
できるようになりたいです。」

——Aターン前後で生活面に変化はありま
したか？

「以前は寮で規則正しい集団生活を送
っていました。秋田に戻ったと同時に入籍
し、今は妻と2人でアパート暮らし。や
っと落ち着いて自分のペースで過ごせる
ようになりました。休日は夫婦で動物園
や牧場に出かけたり、新しい生活を楽
しんでいます。宮城県出身の妻は、秋
田での暮らしに抵抗はなかったよう
ですが、冬の寒さだけが心配のよう
です。」

——最後に、Aターンを検討されている方へ
メッセージをお願いします。

「Aターンは勇気と覚悟がいることだと思
います。決して1人で悩まず、Aターン制
度を存分に活用してはいかがでしょうか。
企業の情報が得られますし、生活面での
相談にも乗ってくれます。きっとあなた
の力になってくれるはずです。」



工藤さんにこれからチャレンジしたいことを伺うと「社
会人になってからは弓道をしていないので、そろそろ再
開したいです。以前福島県代表で国体に出場したことが
ありますが、今度は秋田県代表として出場するのが夢で
すね。」また、地元に戻り久しぶりに竿燈まつりを見た
工藤さん。「竿燈が上がる瞬間に感動しました。いつか
自分も挑戦して、大若を持ち上げてみたいです。」



Aターンインタビュー
株式会社財産コンサルティング
不動産営業部 営業
たかひろ
工藤 貴博さん (27歳)

Message



不動産の仕事は毎日が勉強
初心を忘れず業務に励んでもらいたい

不動産営業部 課長 黒木 隆広さん

不動産の知識は短期間で身につくものではなく、上司である私でも毎日が勉強です。工藤さんには焦らず急がず、少しずつステップアップしてもらいたいと思っています。不動産業はお客様の大切な財産を取り扱う仕事。それだけに責任もありますが、やりがいも大きいと思います。「お客様のものを、お客様のために」という思いで頑張ってもらいたいです。

工藤さんはまだ営業の勉強中ではありますが、非常にやる気があり、同期社員からも頼られる存在です。将来的にはリーダーシップを発揮して活躍してくれることを期待しています。

自衛隊以外にやりたかった仕事
が、不動産業だったという工藤
さん。しかしAターン登録以前
は、財産コンサルティングとい
う企業名すら知らなかったとい
います。「意識するようになって
からは、さまざまな場所で看板
などを目にするようになりました。
面接では、社員を大切に
してくれる会社だという印象
を持ち、ここなら頑張っても
得られるだろうと確信しました。」



NO.011

株式会社財産
コンサルティング

Recommend Company

Aターン者採用事業所のご紹介

財産コンサルティングは秋田市内を中心に、不動産売買・賃貸・管理・住宅建築・保険・相続・税務・資産運用・コンサルティング業務などを行っています。
秋田市内でもトップクラスの豊富な物件情報量と幅広いネットワークを持ち、お客さま一人ひとりに合わせた最適な物件・プランをご提案しています。



1階 受付・展示スペース



子育て世代に嬉しいキッズルーム



設立20周年を迎え、社屋を移転リニューアル

2015年3月、秋田市茨島の旧社屋から秋田市保戸野の新社屋に移転しました。新社屋には住宅設備のショールームや子育て世代に嬉しいキッズルームや授乳室も完備。不動産に精通したコンサルティングスタッフが、お客さまのあらゆるご相談に応じる体制を整えています。

売買・賃貸・新築・売却相談などの「不動産の窓口」



住宅設備のショールームでは、楽しいイベントも開催



DATA

あすのカたちをつくる
株式会社 財産コンサルティング

株式会社財産コンサルティング
〒010-0904 秋田市保戸野原の町8番27号
TEL.018-824-0234
FAX.018-824-0230
http://www.zaisan-consulting.co.jp/



A-TURN NAVI

秋田市への移住を検討している方、必見!

あきた市移住体験ツアー

県内人口の約30%が集中する中核市・秋田市。約400年前から城下町として栄え、現在も県の中核を担う都市機能を有し、一方で歴史、文化、自然の美しさが残るこの街には、日々を暮らすうえでの“ちょうどよさ”があふれています。2泊3日の滞在中、田舎暮らし体験や住民との交流を通じ、秋田市の魅力をご体感ください。

旅費代金
0円

※ただし、秋田駅までの往復交通費は参加者ご自身でご負担いただきます。

参加条件 秋田市への移住を検討している県外在住の方
※秋田市空き家バンク利用者登録への登録をご承諾いただきます。
※お子さまだけのご参加はご遠慮ください。

募集人員 各回2世帯8名様(最小催行人員1名)
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
※1世帯1回のみのご参加とさせていただきます。

旅行代金 0円 ※ただし、秋田駅までの往復交通費は参加者ご自身でご負担いただきます。

宿泊 ダイワロイネットホテル秋田…1泊朝食付(ツイン2名1室)
農家民宿 重松の家…1泊2食付(和室定員4名)

食事 朝2回、昼3回、夕2回

添乗員 各日1名同行します(秋田駅発着にて)

旅行期間
平成28年3月まで毎月1回設定
平成28年1月30日(土)～2月1日(月)
【申込締切】12月25日(金)
平成28年2月27日(土)～2月29日(月)
【申込締切】1月29日(金)
平成28年3月5日(土)～3月7日(月)
【申込締切】2月5日(金)

●移住体験ツアー日程

1日目	12:30 13:00～ 14:00～ 15:00～	秋田駅西口集合 《昼食》 移住体験ツアー概要説明 千秋公園散策～《夕食》～《宿泊》ダイワロイネットホテル秋田	2日目午前中と3日目の一部は、ご希望に合わせてコース選択が可能!
2日目	午前 午後	小・中学生のいるご家庭向けコース シニア向けコース(第二の人生の居住地選択) 各ご家庭の構成・生活圏に合わせた施設見学(入場) 《運動公園・児童会館・スポーツ施設・文化施設・福祉施設 etc》 《昼食》 田舎暮らし・農家民宿体験《夕食・宿泊》重松の家 収穫体験、きりたんぼ作り体験、餅つき体験等、季節によって異なります。 ※参加人数によって変更となる場合があります。	
3日目	9:00～ 10:00～ 13:30	空き家バンク利用登録および物件紹介 小・中学生のいるご家庭向けコース シニア向けコース(第二の人生の居住地選択) 各ご家庭の構成・生活圏に合わせた施設見学(入場) 小中学校・マンション・公共施設等 市役所、病院、マンションの見学(入場) 秋田市のどこに居住を構えるかで生活の範囲を確認 《昼食》 秋田駅西口解散	

※全行程、タクシーで移動となります。

【お問い合わせ】

秋田市企画財政部企画調整課

〒010-0921 秋田市山王1-1-1 TEL 018-866-2032 Email ro-plmn@city.akita.akita.jp

http://www.akitashi-gurashi.com

秋田がんばるプロジェクト

NO.011

味噌汁から食の大切さを発信!

日本人の心や家族の絆ばかりでなく、地域や郷土の食を次世代へとつないできた“ご飯と味噌汁”を見つめ直そうと2011年に発足された「一杯の味噌汁プロジェクト」。発起人の小山明子さんに話を伺った。

きっかけは東日本大震災 子どもたちの明るい未来を願って設立

あったかご飯と味噌汁。昔ながらの日本食には、人をほっと安心させたり、家族の絆を思い出させてくれる不思議な力がある。そんな“味噌汁のある食卓”を米どころ秋田から発信しているのが、今年で設立5年目となる「一杯の味噌汁プロジェクト」だ。

発起人の小山明子さんは、3人の男の子の母親。以前は、話題の食品をお取り寄せしたり、お洒落なレストランがオープンすれば家族で食へに行ったりと「流行に乗ることに暮らしたの豊かさを求めるような母親でした」。その考えが一変したのは、東日本大震災がきっかけだった。スーパーから食べ物なくなり、インスタント食品が重宝される中で「この食生活で子どもたちは大丈夫だろうか?」と不安になった。「子どもたちがどんな環境でも生きていける力をつけるために、普段の食生活から見直そう」と一念発起。生きるための原点である“食”に想いを寄せ、プロジェクトを立ち上げた。

出張講座や料理教室はもちろん “みそ汁農園”では親子で野菜づくりも

設立と同時に食に関する勉強を始めた小山さん。“食育指導師”や“みそソムリエ”など数種類の資格を取得し、秋田県味噌醤油工業協同組合からの協力も得て活動をスタート。幼稚園・保育園・小学校など教育機関へのお出張講座や料理教室、教師からの依頼で食育勉強会などを開催している。

秋田市河辺に設けた“みそ汁農園”では、親子で土に触れ合い、味噌汁の具となる野菜を育て、収穫後は味噌汁を作りご飯と一緒に食べたり、野菜のバーベキューをするなど、さまざまなイベントを実施している。普段は野菜が嫌いな子どもでも、自らの手で育てた野菜は喜んで食べるという。

「みそ汁農園の目的は野菜を作ることでなく、子育て中のお母さんたちが集い、食に関するコミュニケーションを取れる場を提供することです。農園での作業を通して、自然の仕組みや素晴らしさを親子で学んでほしいと願っています。」

いつか子どもたちが大人になったときに味噌汁に詰まった想いや愛情を思い出してほしい



味噌汁の具となる野菜を育てる“みそ汁農園”。土と触れ合い作物を育てる喜びを、親子で共有することができる。



小山 明子さん

AKIKO KOYAMA

こやま あきこ

大館市出身。一杯の味噌汁プロジェクト発起人。食育指導師・国際薬膳食育師・醸しにすと・みそソムリエ。

セミナーをはじめ、幼稚園や小学校での講座や料理教室などさまざまな活動が行われている。今では長野県にも広がり、秋田から始まったプロジェクトは全国へと発信されている。

味噌汁や日本食の素晴らしさを一人ひとりに確実に伝えていきたい

現代の若者は朝食をとらなかつたり、ファストフードなどで簡単に食事を済ませる傾向がある。そんな若い世代にこそ、栄養面に優れ、“お母さんの味”の代表格でもある味噌汁を食べてもらいたいという。

「味噌汁は家族の想いや母親の愛情が込められ、地域の食べ物を後世に伝えていくための重要なツールでもあります。また、年代問わず誰もが簡単に調理できることも魅力。日本人が忘れてはいけない大事なものが、味噌汁にはたくさん詰まっています。」

来年度は、県北・県央・県南で少人数制の“味噌塾”を開講する予定。「そもそも味噌とは何なのか?」からはじまり、日本食の魅力を伝えることで、ご飯と味噌汁という原点に立ち返ってもらうことが目的だ。

「大きなイベントを開催するのではなく、小さい講座を継続させることに意義があります。一人ひとりに語りかけるように、確実に伝えていけたらと思っています。」



味噌に出汁を合わせて、具となる乾物などと一緒にココロコロと丸めたインスタント味噌汁“味噌ボール”。プロジェクトでは、作り方の出張レッスンも受け付けている。

DISCOVER AKITA

ディスカバー・アキタ

アキタになんて何にもないでしょー、なんていわせない! 都会に負けない、アキタならではのカルチャーをご紹介します。

【今回の再発見】 VOL.011

中山人形

中山人形は現在の横手市(旧:平鹿町中山地区)に伝わる土人形。七福神や歌舞伎、お雛さま、秋田ならではの竿燈やかまくら、秋田犬など約300種類あるなかでも特に人気なのは、十二支の土鈴である。ポテッとしたシルエットに、バランスの良い配色と質感、顔の表情がなんとも愛らしい。年賀切手の図案にも2度採用され、全国にその名を知られることとなった。

中山人形は、九州佐賀県鍋島藩から中山地区に移り住んだ陶工・野田宇吉が、生活雑器などの中山焼を制作していたことか



2016年の干支である申(さる)の土鈴の製作中の様子。どれも同じ顔に見えるが、全てが手作業のため、ひとつひとつ表情が異なる。

ら始まる。宇吉の子の妻である樋渡ヨシが宇吉から粘土細工を習い、明治7年頃にさまざまな人形を作り始めたことから中山人形が誕生した。

代々、樋渡家のみで受け継がれてきた中山人形。現在は5代目となる樋渡徹さんが引き継いでいる。今年で職人歴34年目となる樋渡徹さん。昔は、何人かの職人が作業を分担して行っていたが、年々職人の数は少なくなり、今では粘土をこねて型抜きし、素焼きをして色付けという一連の作業をすべて1人で行っている。「作業の中で最

も難しいのは色付けで、特に顔の部分には気を使っています。1日に作れる数の限界は約30個ですね。」

横手市で生まれ、約140年受け継がれてきた中山人形。樋渡さんは「これからも秋田県、横手市のために作り続けていきたいです」と話してくれた。

中山人形店

〒013-0036 秋田県横手市駅前町5-67
TEL:0182-32-1560

140年受け継がれる横手市発祥の土人形

I B A B U A K I T A アイバブアキタ

母子像、それは人類にとってあまねく永遠のテーマ。究極のリラックス! 秋田で子育てのすすめです。



第6回:たくさん遊んで、お手伝いも積極的!

ゆうな(6歳)。秋田市生まれ。最近では手紙を書いたり、あやとりや折り紙も上手になりました。体育ではとび箱5段まで跳べるようになり、運動が得意な活発な女の子! 家ではママのお手伝いも積極的にこなします。

●来春から小学1年生。どんなお姉さんに成長していくか楽しみです。いろいろな経験をして、優しく強い女の子になってほしいなあ。(母)

秋田県ならではの子育て支援があります。

幼稚園や保育園での保育料について、秋田県と市町村が協力し、全国トップレベルの助成内容で支援しています(助成対象は一定の所得額以下のご家庭に限ります)。

あなたの“秋田愛” 応援します!

秋田市では、新たな事業を開始しようとする方を応援します。

Aターン創業支援補助金

県外から秋田市に転入する方または転入して3年未満の方で、新たに起業しようとする方に対して、事業拠点費や生活拠点費、転居費用の一部を補助します。

事業拠点または生活拠点を取得する場合

補助率/50% 限度額/300万円

事業拠点または生活拠点を賃貸する場合

補助率/50% 限度額/100万円

※生活拠点のみを取得または賃貸する場合は対象になりません。

このほか、法人を設立して新たな事業を開始しようとする方への補助制度も実施しております。詳細はお問い合わせください。

お問い合わせ先

秋田市商工部商工労働課起業創業支援担当
TEL.018-866-2429

秋田市 創業支援補助金

検索



Aターン就職関連イベント 12月・1月のご案内

Aターン 就職相談会 in 秋田

秋田県内への就職活動のしかたや求人情報・生活関連情報の提供をはじめ、就職・移住・後継者人材バンクなどに関するご相談をお受けします。県内企業のパンフレットも多数ご用意しております。情報収集のみの方も大歓迎!
※企業の参加はありませんので、ご了承ください。



● 日 時 平成27年12月30日(水) 10:00~16:00

● 場 所 秋田ビューホテル4階 光琳の間
(秋田市中通2-6-1)
秋田駅西口より徒歩3分

● 対 象 秋田県内への就職を希望する
社会人・学生・そのご家族

同時開催 就活ノウハウセミナー **一回目** 11:00~ **二回目** 14:00~
県外から秋田県内への就活に関するノウハウを30分程度で簡潔にお伝えします。

Aターン 就職面接会 in 東京

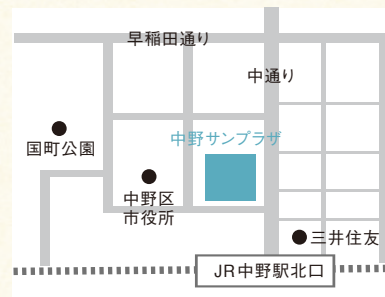
県内企業の採用担当者と個別に採用選考面接を行うほか、相談ブースでは、担当職員によるAターン就職関連と移住・定住関連の相談をお受けします。「参加企業に応募したい」という方はもちろん「秋田の企業の情報収集をしたい」という方も、ぜひお気軽にご参加ください。
※参加企業の詳細は、当財団ホームページまたは秋田県ホームページでご確認ください。



● 日 時 平成28年1月23日(土) 13:00~16:00
(受付12:00~)

● 場 所 中野サンプラザ15階
(東京都中野区中野4-1-1)
JR/東京メトロ「中野駅」北口より徒歩1分

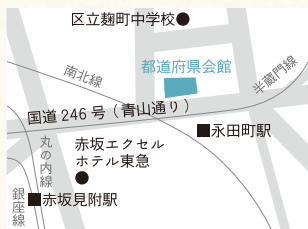
● 対 象 秋田県内への就職を希望する全ての方



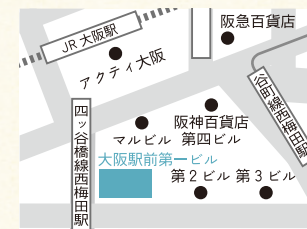
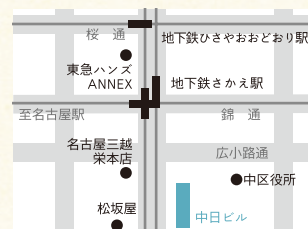
【Aターン相談窓口のご案内】

● Aターンプラザ秋田

相談日 月曜日~金曜日(祝祭日・年末年始は除く)
相談時間 9:00~17:45
場 所 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7F(秋田県東京事務所内)
アクセス 東京メトロ 半蔵門線/南北線/有楽町線 <永田町>下車 出口5
★地下道にて都道府県会館B1に、直接入れます。
連絡先 0120-122-255 FAX: 03-5212-9116 email: a-plaza@coral.broba.cc



〈その他の県外窓口〉

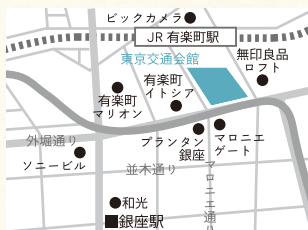


●北東北三県 名古屋合同事務所
〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目1-1中日ビル4F
TEL: 052-252-2412

●北東北三県 大阪合同事務所
〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第一ビル9F
TEL: 06-6341-7897

●あきたで暮らそう! Aターンサポートセンター

〈就職相談〉
相談日 火曜日~土曜日(祝祭日・年末年始は除く)
相談時間 12:15~18:00
〈移住相談〉
相談日 火曜日~日曜日(祝祭日・年末年始は除く)
相談時間 10:00~18:00
場 所 〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館5F(ふるさと回帰支援センター内)
アクセス JR山手線・京浜東北線 有楽町駅 <京橋口・中央口(銀座側)>下車 徒歩1分
連絡先 TEL: 080-9292-5195



Aターン登録についてのお願い

住所等の登録内容変更のほか、Aターンしたため登録を取り消したい場合には、電話・メール(info@furusato-teiju.jp)でご連絡ください。特に住所が変わった場合には、情報がお手元に届かなくなる場合もありますので速やかにご連絡ください。郵便物が届かない方には、電話でご連絡させていただく場合がございます。